



特集

権利擁護支援を地域に行き届かせる —成年後見制度の見直しを見据えて

成年後見制度の見直しの議論がすすむが、その方向性は、後見の範囲や期間を縮小し柔軟なものにすることである。地域では、社会福祉協議会が日常生活自立支援事業等を通じて意思決定に課題のある人を支え、権利擁護の中核機関も整備されつつあるが、後見の範囲や期間の縮小、認知症や身寄りのない高齢者の増加、障害者の地域移行の推進等もあり、地域に権利擁護支援が必要な人はさらに増えていく。この先の状況を見据えて必要な見直しを提起する。

論文

成年後見制度の見直しがめざすもの

山野目 章夫 早稲田大学大学院法務研究科 教授

論点

成年後見制度の見直しの影響と必要な対応

I 法定後見制度の新しい姿とその課題

赤沼 康弘 弁護士、立川市社会福祉協議会 地域あんしんセンターたちかわ 運営委員長

II 人生の最期まで自分らしく尊重される地域づくり

石山 裕子 大川市福祉事務所 次長兼地域福祉係長

III 成年後見制度の見直しにともなう課題と対応の検討

一日常生活自立支援事業のあり方を中心として

松江市社会福祉協議会 松江市権利擁護推進センター

IV 権利擁護の中核機関の拡充

多田 政孝 横浜市社会福祉協議会 横浜生活あんしんセンター担当課長

V 中核機関における司法関係者との連携と課題

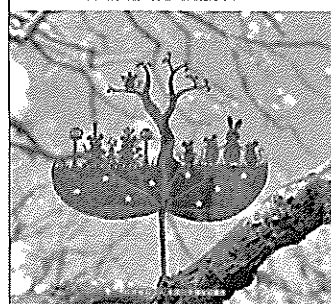
住田 敦子 特定非営利活動法人尾張東部権利擁護支援センター センター長

VI 障害のある人の意思決定支援の充実

石渡 和実 東洋英和女学院大学 教授

VII 成年後見制度の見直し後における市民後見人の活動・活躍とその支援

西川 浩之 司法書士、成年後見センター・リーガルサポート 副理事長



定期購読受付中

定期購読の方は送料無料

グラフ21

SDGsに向き合い、
福祉課題の
解決につなぐ

長崎県/
社会福祉法人悠久会

ウォッチング2025

組織で
志を分かち合い
共感の渦をつくり
世の中を変える

京都先端科学大学 教授、
一橋ビジネススクール
客員教授
名和 高司さん

お申込みは、下記へ

全社協出版部受注センター

受注専用 ☎049-257-1080 ✉zenshakyo-s@shakyo.or.jp



全国社会福祉協議会 出版部

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル



福祉関係圖書の検索・注文ができるホームページ

福祉の本出版目録



▶▶ <https://www.fukushinohon.gr.jp>

注文申込書

●太枠内にご記入のうえFAXにてお申込みください

FAX : 049-257-3111

2025年度定期購読は
こちらから▶

月刊福祉 定期購読

購読開始月

2025年5月号 ~ 2026年4月号

冊数

毎月

冊

個別・バックナンバー購入

年

月号

冊

年

月号

冊

年

月号

冊

年

月号

冊

▶定期購読もしくは10冊以上のご購入は送料無料です(バックナンバーを1~9冊ご注文の場合、送料は300円となります)。

お申込み受付から約1週間、ご購入料請求書・振込用紙をお送りします。内容をご確認のうえ購読料をお支払いください。入金確認後、購読誌の発送を開始いたします。

送付・請求先	ご住所	〒					
	フリガナ				電話番号	()	—
	お名前				幹旋	05000057	名古屋市社会福祉協議会

※ご記入の個人情報は、次の目的の範囲内でのみ使用させていただきます。⇒注文確認/商品発送/代金請求/入金確認/新刊案内/商品満足度調査/継続購読案内